

## 機械器具 32 医療用吸引器

一般医療機器 吸引器用キャニスタ (34858000)

## ヨックスディスポ ポリープキャッチャー

## 再使用禁止

## 【禁忌・禁止】

1. 再使用禁止

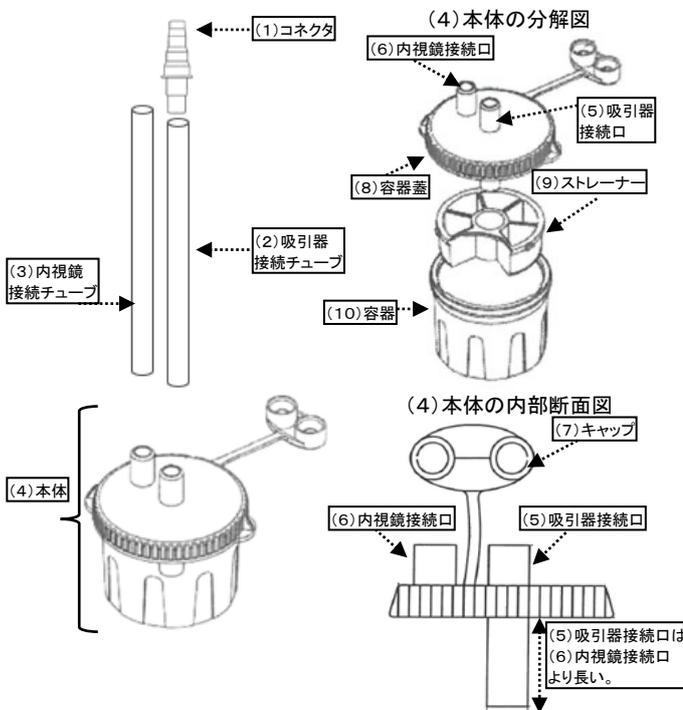
## 【形状・構造及び原理等】

本品は、コネクタやチューブ、本体で構成される。

真空吸引器(以下「吸引器」とする)の陰圧によってポリープを含む排液が本品へ吸引され、ストレーナーの網目構造でろ過されると、ポリープがストレーナーに回収される。

ストレーナーは5部屋に分かれており数字表示で識別される。回収する部屋を容器蓋の赤ライン目印で指定できる。

チューブ内径: 7.5mm



## 【使用目的又は効果】

本品は、内視鏡と真空吸引器との間に接続して、排液とともに吸引された組織(ポリープ)を回収する装置である。本品は未滅菌で流通する単回使用の品である。

## 【使用方法等】

1. 本品の各構成部品および併用する医療機器を接続し、以下の接続部が確実に閉じられていることを確認する。
  - 1) 吸引器接続チューブと吸引器接続口
  - 2) コネクタと、併用する吸引器
  - 3) 内視鏡接続チューブと、併用する内視鏡の吸引口
  - 4) 容器蓋と容器
2. 容器を回転させて、回収させたいストレーナーの部屋に容器蓋の赤ライン目印を合わせる。
3. 吸引器を作動させ、ポリープの回収を開始する。
4. 使用後は、赤ライン目印をストレーナーの空き部分(部屋がない

箇所)に合わせて、容器内部の排液を取り除く。

5. 本品を取り外し、容器蓋のキャップを閉じて、適切な方法で処理・廃棄を行う。

## 【使用上の注意】

1. 使用前に点検して、破損・汚れ・変形などの異常があった場合は使用しないこと。また改造はしないこと。[吸引圧によって破裂の恐れがあるため。]
2. 吸引開始前に、接続部が緩みなく接続され、容易に抜けないことを確認すること。
3. チューブを、本体の正しい接続口に接続すること。容器蓋に接続口は2つあるが、容器内部の管の長さが異なる。(吸引器接続口は、内視鏡接続口よりも長い。)[誤った接続口と接続すると、ポリープが回収できない恐れがあるため。]
4. 容器蓋の赤ライン目印を、数字表示の中心に合わせて吸引を行うこと。[ストレーナーの境目を指した状態だと、ポリープを回収できない恐れがあるため。]



良い例→

容器蓋の赤ライン目印が数字表示の中心を指している。

5. 本品は内視鏡操作時のポリープ回収用の装置である。網目の詰まりを防ぐため、それ以外の異物を吸引しないこと。
6. 付属品以外のコネクタ、チューブを使用しないこと。
7. 赤ライン目印の位置合わせや本品を新しい品へ交換する際は、吸引器を一度停止させてから行うこと。
8. 本品は気密容器ではないため、吸引した排液等が漏れる可能性がある。使用後に傾けたり振ったりしないこと。また使用後に運搬する場合は密封袋に入れること。
9. 併用する医療機器に関しては、その医療機器に付属の添付文書等を参照すること。
10. 使用後の本品は感染性廃棄物として、適合する法規に従って廃棄すること。

## 【保管方法及び有効期間等】

1. 保管の条件  
水漏れに注意し、高温多湿、直射日光のあたる場所、圧力が加わる場所は避けて保管すること。
2. 使用期間  
製造日から3年 [自己認証(自社データ)による]

## 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 : 株式会社小池メディカル  
電話番号 : 03-5662-6605(代)  
製造業者 : Jiangsu Vedkang Medical Science & Technology Co., Ltd (中華人民共和国)